

公益社団法人全国少年警察ボランティア協会

平成 26 年度第 1 回理事会議事録

1 開催日時 平成 26 年 5 月 23 日（金） 午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分まで

2 開催場所 東京都千代田区隼町 1 丁目 1 番地

グランドアーク半蔵門 3 階「ガーネット」の間

3 理事現在数及び定足数

現在数 15 名 定足数 8 名

4 理事会出席理事等氏名

理事

出席 山田晋作 瀧柳嘉市 持地俊勝 本田直治 須藤哲夫

野々山密雄 多田雄一 大熊博行 野口京子 梶谷健二

松本治男

欠席 遠山敦子 尾形憲二 山口裕基 牧野カツコ

監事

出席 横山裕行 田口浩

5 理事会議長

理事長 山田晋作

6 議事の経過及びその結果

(1) 開会宣言、定足数報告等

勝俣事務局長が、午後 1 時 30 分、開会を宣言した。

つづいて、理事現在数 15 名中 11 名の出席で、定足数を充足している旨を報告した。

ついで、山田理事長が挨拶を行った。

(2) 議長の選任、会議成立の確認及び議事録署名人の選任

議長には、定款第 35 条の規定に基づき、山田理事長がこれにあたることとした。

議長が、議長席に着き、この理事会が定足数を充足しており、会議は成立すること並びに議事録署名は、定款第 39 条第 2 項に基づき、代表理事山田晋作及び監事横山裕行、同田口浩が行うことを宣言した。

(3) 議事

ア 決議事項

- ① 第 1 号議案 「平成 25 年度事業報告及びそれらの附属明細書について」及び
第 2 号議案「平成 25 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び
それらの附属明細書並びに財産目録等について」

議長から、両議案は、相互に関連があるので一括して上程するとして、事務局に合わせて説明するよう指示があったので、事務局から、勝俣事務局長が、第1号議案を配付資料により説明。次いで、第2号議案を配付資料により、収支計算書、同注記、貸借対照表、正味財産増減計算書、同注記及び財産目録について順次説明を行い、理事会の決議を求めた。

横山監事から、「公益社団法人全国少年警察ボランティア協会の業務の執行及び資産の管理を監査した結果、法令及び定款の規定に従い、適正かつ妥当に行われていることを認める。」旨の監査報告が行われた。

議長が、両案件について諮ったところ、質疑もなく全員一致で原案通り決議した。

- ② 第3号議案「平成25年度運営組織及び事業活動の状況の概要並びにこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類等について」

議長から、議案について説明するよう指示があったので、事務局から、勝俣事務局長が、第3号議案を配付資料により説明し、理事会の決議を求めた。

議長が、同案件について諮ったところ、質疑もなく全員一致で原案通り決議した。

- ③ 第4号議案「平成26年度事業計画の実施について」

議長から、議案について説明するよう指示があったので、事務局から、勝俣事務局長が、第4号議案の平成26年度事業計画のうち、「農業体験を通じた立ち直り支援活動の推進」については、公益財団法人JKAに補助金交付方の申請をしていたところ、同法人から、内定通知があり、あわせて、全少協が同補助金を受け入れて補助事業を確実に実施すること。更には、補助金事業の内容及び予算等について説明し、決議を求めた。

議長が、同案件について諮ったところ、質疑もなく全員一致で原案通り決議した。

イ 報告事項

- ① 1「少年警察ボランティアの構成状況について」 2「平成25年度事業実施結果及び平成26年度事業実施予定について」 3「その他」

議長の指示を受けて、事務局から、勝俣事務局長が、各案件について配付資料により説明し、理事会の承認を求めた。

議長が、各案件について諮ったところ、質疑もなく全員一致で報告を承認した。

- ② 議長から、以上で予定された議事を終了したが、その他に提案事項等がないか確認を行ったところ、発言はなかった。

(4) 閉会宣言

議長が、予定の議事が終了したとし、午後 3 時 30 分第 1 回理事会の閉会を宣言した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、理事会に出席した代表理事及び監事は、記名押印する。

平成 26 年 5 月 23 日

代表理事 山 田 晋 作

監 事 横 山 裕 行

監 事 田 口 浩